技術シーズ分野、臨床・基礎医学

技術シーズ; バイオアナライザー

ーマイクロチップ型電気泳動装置ー





国立大学法人滋賀医科大学

②実験実習支援センター

産学連携 http://www.crl.shiga-med.ac.jp/home/sangakurenkei/sangakurenkei.html

「ナノグラムオーダーでの電気泳動が可能」

■技術シーズの概要

DNA、RNA、タンパク質それぞれに専用のマイクロチップを使用して、1マイクロリットルのサンプル量(タンパク質の場合は4マイクロリットル)で、DNAのサイズ測定と定量や、RNAの品質検査と定量、また、Small RNAのサイズ測定、タンパク質のサイズ測定や定量、純度測定が高感度で、精密に、短時間(約30分)で行えます。また、DNAやRNAの場合、同時に12サンプル、タンパク質の場合は同時に10サンプルの測定ができます。

■計測・評価例

・RNAの品質の客観的評価ができる。

■担当者からの一言

・特にRNAの分析では、RIN(RNA Integrity Number)によるRNAの分解度を評価することが可能で、マイクロアレイ分析や次世代シーケンサーのサンプル作成に最適です。

<現有機器の一例>



装置の仕様

DNA分析: 分析分子量 25bp~7000bp

RNA分析: 定性範囲 250pg~500ng 定量範囲 50pg~500ng

タンパク質分析: 分析分子量範囲 5kDa~250kDa

装置型式: Agilent Technologies Agilent 2100 バイオアナライザ電気泳動システムリミテッド

お問い合わせ先 滋賀医科大学 研究推進課 産学連携担当

077-548-2847 E-mail;hqsangaku@belle.shiga-med.ac.jp